

愛知県内初！農業者とサポーターをつなぐ 「健耕サポーターマッチングシステム」を新たに導入します！

大府市は、農業者を応援したい方とサポートを求める農業者をつなぐ、市独自の援農ボランティア「^{けんこう}健耕サポーター制度」をより効率的に運営するため、2025 年 12 月から「健耕サポーターマッチングシステム」（以下「システム」）を導入します。

この取り組みは、市内の若手農業者などで構成する「大府 ^{よんえいち}4 H クラブ」からの農業の労働力不足解消を求める声に応じたもので、システム導入により、健耕サポーター制度登録者の増加や地域の農業の活性化が見込まれます。また、農業を通じた社会貢献活動の裾野が広がることも期待しています。

なお、市町村が援農ボランティア制度の運用にあたり、マッチングシステムを導入する取り組みは愛知県内で初めての取り組みです。

■「健耕サポーターマッチングシステム」の概要

運用開始／2025 年 12 月予定

対象／健耕サポーターの受入れが可能である市内農業者：健耕サポーター制度の登録者
開発事業者／株式会社アグリトリオ（本社：愛知県豊橋市）

利用料／無料

利用方法／ウェブ上でシステムにアクセスして利用、事前利用登録必要

期待される効果／

●募集手続の簡素化・迅速化

市が事前に農業者とサポーターの予定を調整し、メール・FAX などでマッチングを行っていました。市を介さずウェブ上で応募ができるようになるほか、急な人出不足が発生した場合にも、農業者単独で即時に募集を行うことができます。

●募集作業の可視化・見える化

募集する農作業内容の情報を画像や動画で紹介します。サポーターが自身のニーズにあった農作業を選択できるようになり、マッチングの円滑化が図られます。

●健耕サポーター制度の利用拡大

個人のほか、民間企業の社会貢献活動も利用でき、実績の集計も簡素化できます。

※社員個人が援農ボランティア活動に参加した実績は、本人同意のうえ企業側に提供でき、集計作業の事務を簡略化できます。

■大府市独自の援農ボランティア「健耕サポーター制度」の概要

2010年度に制度開始。農作業に関心のある方や農業者を支援したい方を「健耕サポーター」として登録し、無償で農作業をサポートする援農ボランティア制度です。現在は、個人での利用に加え、民間企業が地域貢献活動の一環として活用する事例もあります。

作業内容／農作業（植付・草取り・収穫・堆肥運び・荷造りなど）

報酬／無償

応募資格／農業に関心がある方（中・高校生は保護者の同意が必要）

作業時間／半日程度（農業者の作業時間による）

活動場所／大府市内又はその周辺のほ場

2024年度の活動実績／サポーター登録者数：348人

受入先農業者数：34戸

延べ参加者数：649人

【問い合わせ先】

大府市農業振興課 担当：坂野 晴仁（バンノ ハルヒト）

電話：0562-45-6225 FAX：0562-47-7320 メール：noshin@city.obu.lg.jp